

つなぐ

春号
2018 No.2

ご自由にお取りください



特集

耕して天に至る 水荷浦 段ばた

インタビュー ソムリエ 清家 陽子

C o n t e n t s



- 01 エッセイ「妄想という名の希望」 小野さとみ
- 02 インタビュー「ワイン文化を広めたい」ソムリエール 清家葉子
- 04 特集 耕して天に至る 水荷浦 段ばた
 - o6 私たちの段ばた 段ばたを守ろう会 副理事長 鳥井康幸・上田慎一郎
地域おこし協力隊 鬼木陽介・順子
 - o7 段ばたを撮り続けた男 原田政章
 - o8 「父と段々畑の思い出」 原田雅仁
- 11 ツナグ昭和館 — 宇和島の「おまち」探索 — 田部 司
- 13 撮り歩きなんよ アマチュアカメラマン
北濱一男が撮りためた南予の風景
- 14 歴史姉妹都市 仙台との経済交流について — 宇和島市 谷本英樹
- 15 ふるさとの **カタチ** キッチン ニコリ
肉バル KITCHEN NICORI
- 17 えいよ〜「栄養」のこと！ 広島修道大学 教授 藤井文字 NEW
- 18 お気楽俳句 / おすすめの本 / つなぐ美術館 / ライブ情報 NEW



表紙 / 「青春のはじまり」
作 / ありま三なこ

プロフィール
1987年生まれ、愛媛県宇和島市出身。子供の頃から絵を描くことが好きで、大学の卒業制作でしかけ絵本を作り、それから絵本に興味を持つ。2016年第8回 be 絵本大賞受賞、絵本作家デビューを果たす。
現在は個展やイベントへの出品等で活動中。

つなぐ 春号 No.2
〒798-0041
宇和島市本町追手 2-8-21
0895-23-7000
年4回発行（季刊誌）
配布先 / 宇和島信用金庫各支店ほか
発行 / 宇和島信用金庫
本誌掲載内容の無断転載を禁じます。

象に見つめられながら入浴したことがありますか？ 真珠の埋め込まれたカラシからお湯を出したことがありますか？ 私はありません。瀬戸内海に浮ぶ直島。そのフェリー乗り場からほど近い路地にある銭湯「I♥湯」^{アイラブユー}。ここは銭湯まるごと大竹伸朗さんによるアート作品なのです。

銭湯の入口では、妖艶なシルエットの「♥美」^{ラフ}ちゃんが「ゆ」というネオンサインを掲げて出迎えてくれます。壁面はもちろん、浴槽の底からトイレのなかまで大竹氏の作品で埋め尽くされ、男湯女湯を仕切る壁の上には象の「サダコ」。まあ、こんなにニタニタわくわくしてお風呂に入ったことはない！ 実に面白い「大竹ワールド」なのです。

え？ 大竹伸朗さんをご存知ないですと？！ 東京出身の画家、現代美術家。また、音楽や著作物でもマルチな才能を発揮する現代アートの旗手。欧米の美術館にも作品が収蔵され、2014年には芸術選奨を受賞された世界的に有名な方。そんな方がなんと宇和島に30年近くもお住まいなのです。

嗚呼、それなのにそれなのに、宇和島には大竹作品がない。作品を展示する場所もない。



大竹伸朗 | OHTAKE SHINRO - OFFICIAL WEBSITE
<https://www.ohtakeshinro.com/>

妄想という名の希望

小野 さとみ

九州の知人は、大竹さんが好きな場所というだけで赤松遊園地に7回も行ったそう。また、大竹さんがお住まいというだけで遠くから宇和島を訪れる人もいるそう。何しろ大竹さんは作品や著作物のなかで「宇和島」という文字を頻繁に出しておられるのです。これほど世界に向けて宇和島のアピールをされてる方はおられないのではと思うくらい。

愛媛大学の青木亮人准教授は、かつて書かれたエッセイのなかで「宇和島には大竹伸朗氏が住んでいる。それだけで『宇和島』は、美術史で半永久的に言及されるだろう」とまで断言されています（2013年9月10日愛媛新聞「四季録」より）。

2006年に東京都現代美術館で開催された大竹さんの個展「全景」。約2千点の作品が展示され、2ヶ月間の来場者数はなんと約5万5千人。来場する若者の多さ、外国人の多さには驚くばかり。そして屋上には「宇和島駅」のネオンサインが輝いていたのです。これは旧駅舎のネオンサインを大竹さんが譲り受けられ、作品として再生させたもの。駅名に気付いた人のほかにする顔、顔、顔！

大竹さんの作品は、描く・貼る・作る・組む・写す・奏でるといって多種多様な手段

で制作されており、その量の凄さ、物の大きさの半端ないこと。そして、そのユニークなことといったら。何でもアートになり得るんだと驚かされます。

大竹作品をここ宇和島でぜひ見たい。もし宇和島に大竹作品があつたなら、大竹ミュージアムが出来たなら、全国から、また海外から人が訪れることでしょう。さらに、宇和島の美味しい食べ物にも魅せられて、すっかり宇和島ファンになることでしょう。作品は膨大な数なので何度でも入れ替え可能。ファンは何度も訪れることでしょう。

かの坂本龍一は、かつてこう述べています。「世界のどこに出しても引けをとらないアーティストは日本では大竹だけだ。大竹伸朗は僕の尊敬する唯一の日本人アーティストだ」（『SO 大竹伸朗の仕事 1955-91』UCA宇和島現代美術館刊）。



小野 さとみ

1958年 鹿児島生まれ
上智大学新聞学科卒業後、編集者として旅や神社仏閣、中国料理などの全集ものを担当。29歳の秋より岩松で夫の家業を継ぐ。
趣味はパレエ、俳句（いつき組）。
駄洒落好き。

ワイン文化を広めたい

ソムリエール 清家 葉子

「ソムリエ」をご存じだろうか？「ソムリエ（女性）はソムリエールと呼ばれる」とは、レストランで客の要望に応じてワインを選ぶ手助けをするワイン専門の給仕人のことで、わが国には、二つの民間団体が運営するソムリエ資格があり、例年約2千人が受験し合格率40%という難関だ。

そんな資格を取得し、ワインの普及に奮闘する清家さんにお話を伺った。

和日輔の2階に洋食のお店「エビス」をオープンさせたので、おすすめのワインリストは、業者さん任せではなく自身でつくりたいと思っていたところへ、お友だちから「ワイン教室へ行ってみん？ ステキな先生が教えて下さるんよ」と誘われたのがNHKのワイン講座だった。

あるとき、「ワインのことを勉強したし、箔をつける意味で」と、軽い気持ちで検定を受ける。ワイン教室の恩師である浜川先生は、自身でソムリエの資格取得を目指す人向けの講座を開いていて、「せっかくやけん、このままワインの勉強してソムリエの資格にチャレンジしてみよう」と一念発起。料理長・店長はじめ、スタッフの皆さんの協力と応援が大きく背中を押してくれて、一気にハイレベルな講座の門を叩くことになる。

講座は、月2回だが1回の講座は4〜5時間、みっちり指導を受ける。テキストは、

昔の電話帳ほどのぶ厚さで、産地や銘柄など幅広い内容が含まれる。そして、帰り際に「これだけ覚えてきて下さい」と、どっさり宿題が出され次の講座でその試験がある。これを約5ヶ月間続け、どうにか筆記試験に合格することができた。



2017年版
日本ソムリエ協会 教本

書いて覚える派の清家さんは、その時のノートが今は大切なワインバイブルになっていると言う。

そして最後の関門が二次試験（現在は三次試験である）のテイステイングとデカンタージュだ。

テイステイングは、出されたワインがこの国のどういう種類かを答えなければならぬ。その為に、ブレンドされていないワインを何種類も買い込んで毎日、毎日少量口に含んでは吐き、含んでは吐き（飲むと正確なテイステイングが出来ないため）を繰り返した。

「ワインは大好きなんです、さすがにこの時期は嫌になりました（笑）」

こうして、2012年11月晴れてソムリエールになった清家さんだが、ワイン探求に終わりは無い。一昨年の南アフリカワイン検定に引き続いて、昨年、ドイツワイ

※ワイン（主に赤ワイン）をワインボトルからデキャンタに移し替えること。移し替える際に、ワインを空気に触れさせることで風味がよくなったり、ワインボトルの底にたまった澱（おり）を取り除くことができる。

ンの愛好家を対象にドイツワイン、ドイツ文化の啓蒙を目的とした認定試験、ドイツワインケナー（日本ドイツワイン協会連合会が認定する資格）にも見事合格。しかも上位10名だけが招待される、ドイツ大使館での授与式へも出席することができた。

ワイン漬の清家さんに好きな産地を伺うと、去年ワイナリー巡りで訪れたカリフォルニア産がお好みとのこと。カリフォルニア産はグラマーで比較的酒度数が高く、香りや骨格がふくよかなのが特徴とのことだ。

まだまだ、この地域はワイン人口が少なく、和食にも洋食にも合うワインをもっと近くに感じて頂いて、料理もワインも美味しく楽しんで頂きたい。その為に、ワイン会や先日、宇和島商工会議所の主催で開催された「ワインでつながる」という婚活パーティーのようなイベントを通じて、一人でも多くの方にワインの魅力を知っていただきたいと語る。

清家葉子 プロフィール

宇和島出身 1965（昭和40）年生まれ
宇和島南高等学校卒
東雲女子短期大学卒
栄養士、調理師
一般社団法人
日本ソムリエ協会 認定ソムリエ

ピザとクラフトビールを楽しむ 第2弾ピザフェスタ開催

1コインPIZZA（500円税別）など、約20種類のピザとクラフトビールのコラボ企画です。クラフトビールはホップのさわやかな香りと苦みが特徴で、アルコール度がちょっと高く、苦みが際立ちながらもフルーティ。きつとクセになる味わいです！期間限定のピザも多数ご用意していますので、この機会をお見逃しなく！

- 期間 4/6(金) ~ 5/6(日)
- 場所 ビストロ エビス
- 時間 ディナータイムのみ



店内に飾られたソムリエのライセンス証とっしょに写真におさまる清家さん



店先



店内



メニューイメージ

ビストロ エビス

宇和島市 恵美須町 1-2-6 2F
TEL.0895-20-1007
定休日 木曜日

[月～水・金・土]
11:30 ～ 14:00
17:00 ～ 22:00(L.O.21:30)

[日・祝]
17:00 ～ 21:30(L.O.21:00)

特集 耕して天に至る 水荷浦段ばた

親から子へ、子から孫へと連綿と受け継がれてきた奇跡の景観

みずがうら



と宇和海の蒼が何とも宇和島らしい。

撮影 / 北濱一男

宇和島市遊子水荷浦の「段ばた」は、蒼く広がる宇和海の前に悠然と佇んでいる。かつて「段ばた」は、宇和海沿岸の人々の営みと共にいたる所に存在していた。

「段ばた」と半島の人々の生活を撮り続けた原田政章氏の写真集には、かつての痛々しいほど美しい「段ばた」が広がっている。

宇和島城下を南に抜けて、起伏に富んだリアス式の海岸線を車で走ること約40分、宇和海に突き出た岬の斜面、紺碧に輝く海際から尾根筋にいたる一面に城壁を思わすような石垣が目飛び込んでくる。

水荷浦…、水に乏しく生活水を担い運んできたことに由来する名を持つその場所に、この奇跡の景観はある。幅1m、高さ1.5m前後の畑が、斜面に沿うように開墾され、麓には、数十世帯の家々がひしめき合うように立ち並び、山と海に生活の糧を求めて懸命に生きる人々の元気な姿を見ることが出来る。

現代人が忘れかけている日本の元風景「半農半漁」の営みが、この水荷浦には連綿と受け継がれている。そして、この風景とその生活そのものが日本の財産として、重要文化的景観の国内3例目の事例として平成19年

モが重要な作物として沿岸部一体で栽培されるようになった。

明治10年の記録では、水荷浦の斜面のほとんどが開墾され、8900枚の畑となっていたと言われる。ただ、そのほとんどが明治の中頃まで土岸だったようで、段畑の石垣化は、明治末から大正にかけて盛んとなる養蚕経営に端を発する。畑はサツマイモから桑へと切り替わり、養蚕で得た収入で畑の石垣化や家屋改修が行われた。

しかし、この養蚕景気も昭和初期には終わりを告げ、遊子村も大きな負債を抱えることとなり、再起をかけて村共同経営の鰯網漁が生まれる。豊漁期にも恵まれ、昭和10年代にはその負債も返済するが、この頃から、働き盛りの男性は漁へ出て、老人と女性が畑仕事にあたるという今の生活の形ができる。また、この頃の段畑には、再びサツマイモが栽培されるようになり、戦後の切干景気へとつながっていく。

戦後の食糧難や食料供出制度によって、サツマイモは増産されるようになり、従来の生食用に加えて、デンプン・酒用アルコールの原料として切干の出荷が盛となる。当時、切干は米価と同額になることもあって、耕地を増やそうと畑の石垣化が進んだ。しかし、この切干景気も昭和27年に終わり



収穫時期が近づき、少しずつ葉がでてきた。

撮影 / 北濱一男



段ばたで作業をする女性。

撮影 / 北濱一男



かつては、前後で60キロ以上もある芋を“荷い棒”で担いで運搬した。

撮影 / 原田政章



ジャガイモの青々とした葉に春の足音を感じる2月。蜜柑の木

7月に選定を受けている。中世から江戸時代の初めにかけての宇和海は、国内屈指の鰯（いわし）漁場で、宇和島藩もその開発に力を注ぎ、沿岸部には新しい漁村（新浦）が次々とできた。水荷浦もそのひとつだと考えられる。

沿岸部には稲作に適した土地は少なく、浦々の人々は山の斜面を開墾し、雑穀類を栽培し自分たちの食料を得ていたと考えられる。ただ、当初は麓のあたりを開墾した程度で、斜面一面が“段々畑化”していくのは、人口が増加する江戸時代の終わりで、この頃に伝来したサツマイ

を告げる。

サツマイモの大暴落に加え、鰯の不漁、ネズミの大量発生などで、村の暮らしは非常に苦しいものだった。しかし、冬に植え春に収穫するジャガイモ栽培に成功すると、驚くほどの価格で取引され、大阪からの貨物船が横付けされるほどだった。

しかし、ジャガイモ景気も長くは続かず周辺の畑はミカン栽培などに切り替わっていったが、水荷浦は柑橘栽培に不向きな環境であったこともあり、ジャガイモの栽培が続けられることになる。

NPO法人 段畑を守るう会

段ばたを守ろう会

副理事長 鳥井 康幸
副理事長 上田 慎一郎

段ばたでジャガイモを生産する現役の生産者であり、「段ばたを守ろう会（以下「守ろう会」）」の副理事長もされているお二人にお話を伺った。

段ばたでのジャガイモ作りについて聞くと「全部大変」と異口同音に答えが返ってきた。モノレールの整備が進んだとは言え、場所によっては農機具の運搬や収穫すべてを手作業でやらなければならない。

オーナー制も実施しているが、ほとんどの場合、収穫以外の作業を守ろう会のメンバーが分担している。

上田さんは言う「今ほどの収入で若い人にここでジャガイモ作りをやれと言うのは無理な話よ…」

後継者問題を語る以前に収入を増やす手立てをしなければ、かつて宇和海沿岸の段ばたがそうであったように、あっという間に荒れ果てて雑木林になってしまう。

現在、水荷浦の段ばたでジャガイモを生産している農家は20軒足らず、いずれも高齢化が進んでいる。

おのずと昨年末、水荷浦に移住してきた地域おこし協力隊の鬼木さんへの期待が膨らむ。



右から鳥井さん、上田さん。

私たちの段ばた



段ばたで笑顔のツーショット。

地域おこし協力隊 鬼木 陽介・順子

遊子・水荷浦の段畑は国の重要文化的景観に指定されており、その光景には圧倒されるものがあります。この景色をいつまでも継承していくためには、若い人や農業に関心がある方々にもっと段畑の情報を発信していく必要があると思っています。

遊子にはジャガイモの他にも真珠や鯛、ブリなど素晴らしい素材があり、それぞれに従事する人が遊子の産業は日本一だと誇りを持って仕事をされています。僕もこの歴史ある段畑で皆さんが育てた遊子のジャガイモに誇りを持っています。

この段畑を、遊子を盛り上げていけるように自分にできることを最大限発揮したいと思います。また情報発信と並行して段ばたを守ろう会協力のもと、妻が作ったパンやケーキをお店に置かせてもらうなど地元に貢献できる取り組みをしています。

この素晴らしい景色、風土、歴史を継承していくためにも地元の方々と協力しながら妻と頑張りたいと思います。



鬼木さんが運営するフェイスブックです。

facebook.com/yusu.monogatari



写真家（元二科会写真部会員） **原田 政章**（1926～2014）

「段ばた」を語るうえで欠くことのできないのが写真家の（故）原田政章氏の存在だ。氏は、教員だった父が赴任した由良半島の魚神山（ながみやま）で小学校4年から3年間を過ごす。その後、海軍対潜学校に特別幹部練習生として入校し、終戦間際に由良衛所勤務という偶然により再び由良の土を踏む。

終戦後、漁村相手の電気商を始め、三度訪れた村の様子は昔から何も変わっていなかった。

当時、村に写真機を持っている人はなく、自分が撮らなければ永久に半島の生活記録は残らないという義務感と責任感にかられ撮影を始める。

- 1926 年 愛媛県南宇和郡西外海村に生まれる
- 1943 年 旧制吉田工業学校電気科卒
- 1944 年 川崎造船所（株）入社
- 1945 年 海軍対潜学校入校。由良衛所に勤務。終戦。
- 1947 年 宇和島市で南海電業社を設立、南予の記録写真を撮り始める
- 1952 年 ニューヨーク万博（銀賞）国際サロン、日米対抗展、朝日カメラ年鑑、全日本報道写真、愛媛県展ほかに出品
- 1959 年 愛媛県展招待作家
- 1961 年 二科会写真部会友。各種コンテスト年間最多入選（全国）
- 1975 年 第60回二科展写真部で内閣総理大臣賞
- 1995 年 写真集「由良半島」で愛媛出版文化特別賞。「美しい宇和海いつまでも」で愛媛広告賞
- 1998 年 写真集「宇和海」で愛媛出版文化賞



写真集 宇和海



写真集 段々畑



写真集 由良半島

各 1,900 円（税込）

NPO 法人「段ばたを守ろう会」 〒798-0103 宇和島市遊子 2323-3 TEL.0895-62-0091
<http://www.danbata.jp/>

父と段々畑の思い出

愛する郷土をありのままの姿で後世に伝えるべく撮った十万余の写真



魚泊(うおどまり)と続き、水荷浦(みずがうら)はその向こう側の鼻がそうだ。沖の小島は野島だろうか、その奥に吉田奥南、明
撮影 / 原田政章 写真提供 / 梶原 正

父政章が郷土を題材とした一連の写真集を出版して以来、私にもメディア関係者から「父の残した写真をどう思うか」「父はどのような哲学、信念を持っていたか」等のコメントを求められることがある。しかしながら、私はこうした申し出は全て断っている。その一番の理由は「面倒臭いから」であるが、他に思うところもある。

昭和五十年代初め、養殖漁業の進展とともに段畑が荒れ始めた頃の話である。父が二科会写真部の最高賞である「総理大臣賞」を受賞し、新聞記者たちが次々に我が家を訪ねて来た。当時、私は大学生で帰省していたが、父と若い全国紙の記者とのやりとりを今でも鮮明に覚えている。父は受賞作の話はそっちのけで、四切の段畑の写真を十数点ほど見せ感想を求めた。記者は興味を覚えた様子で見入っていたが、やおら、「これらは全て未発表か。系列のグラフ紙に提供頂けるなら巻頭特集を組んで全国に紹介できる」と言った。父は「そんなことをして何になる」と問うた。記者は「国の貧困な農業政策を正すことが出来る。今からでも遅くない。このような美しい自然の中で段畑を耕しながら幸せに暮らしていける農業を日本は目指すべきだ」と熱っぽく語った。父は「写真に政治が入れば必ず演出やデフォルメが行われる。そんな目線で力



仕事の合間に見せる明るい家族の表情（写真集「段々畑」より）



長年の過酷な労働の表れである荷こぶ（写真集「段々畑」より）



父と遊子（甘崎）の段畑にて。（昭和37年頃）本写真はトリミングされているが原画では背景が広がっており、見開きのメイン写真と構図がほぼ一致する。同じ場所に幾度か足を運んだと思われる。



右手前の集落は遊子（ゆす）の甘崎（あまざき）、続いて番匠（ばんじょう）、浜と折り重なるように半島が続く



原田 雅仁

四国電力株式会社 常務取締役
昭和30年生まれ
宇和島市立鶴島小学校 卒業
愛光中学・高校 卒業
早稲田大学政治経済学部 卒業

メラを構えては記録写真は撮れない」と応じた。そして段畑での労働が如何に過酷かを説き「君がそんな生活を幸せだと思い、守りたいと望むのなら、後継ぎの居ない家を紹介するので、今すぐ養子に入ればよい。ところで、君は何処の出身か」と尋ねた。彼は「東京です…」と言ったまま黙ってしまった。私は後年、会社で広報業務を担当することになるが、この時の記憶が様々な局面で甦ってくるのである。

父は最初の写真集「由良半島」の冒頭に「先祖から受け継ぎ、子孫に残すために精いっぱい働いた大先輩のお年寄りに代って、私の見たこと、聞いたこと、感じたことを忠実に後世の人に伝えたい」と記している。やはり、私が父の残した写真について、あれこれと語るのは止めた方がよいと思う。

だんだん屋・お食事処 だんだん茶屋



「だんだん屋」のすぐ横の「だんだん茶屋」では、段畑で獲れたじゃがいもや宇和海の新鮮な海の幸を楽しむことができます。

営業時間：11：00～15：00（お食事は14時まで）
営業日：土・日・祝日・祭日
宇和島市遊子 2323-3 TEL.0895-62-0091



水荷浦の人々が400年築きあげてきた段畑から、じゃがいもの風味豊かな焼酎が生まれました。

じゃがいも本格焼酎
段酌(だんしゃく)
1,500円（税込） 地方発送承ります

だんだん屋



鯛の御膳 1600円



月に一度のバイキング



遊子水荷浦の特産品は、だんだん屋で購入することができます。

営業時間：9：30～16：30
定休日：月曜日・木曜日
宇和島市遊子 2323-3
TEL.0895-62-0091



だんだん祭 初堀じゃがいもの即売会をメインにした収穫祭です。

開催日時：4月29日（日） 10:00～14:30（雨天決行）

場 所：宇和島市遊子水荷浦段ばた下特設会場

<イベント内容>

- ・早堀バレイショの即売会・段畑の散策ガイド・景品付もちまき・極真空手の演舞
- ・ステージイベント・バレイショ重量当てクイズほか

主催：ふるさとだんだん祭実行委員会



段ばたライトアップ

開催日時：8月上旬

（詳細未定）

地元の小学生を中心に、竹とロウソクによる手作りの行燈で段畑をライトアップします。ライトアップされた幻想的な段畑は年に一度しか見られません。





旧富沢町から佐伯町へ 昭和42（1967）年12月

佐伯町は、慶長13（1608）年富田信高が宇和郡10万石の城主の時代に、家老佐伯権之助の屋敷があったことで、その門前の町を称した宇和島の伊達入府以前の奥深い歴史の町名である。追手通（現本町追手）同様、太平洋戦争で町の大半を焼失した宇和島で戦災を免れた希少な地域であり、路地や横丁、南予独特のスタック塀など戦前の町並みがまだ残っている。

佐伯町郵便局のすぐそばに左に曲がる狭い道があり、この一角にある煙突や白壁と赤レンガの大きな土蔵には目を見張る。「蕨の波」——さざ波のリズムにも似た本瓦葺きの屋根には、丸に「七」の字の屋号や「丸に違い鷹羽」の家紋の飾り瓦があり、雨の日など特にしっとりした風情が味わえる。まっすぐ行くと、宇和島の医学史に重要な旧富沢町の通りへ抜ける。

清酒「朝福」で知られた福島酒造は、明治35（1902）年、福島七郎治創業の造り酒屋と資料にはあるが、同店の福島佳都子さん（72歳）の話では、土蔵内の木柱に「安政6（1859）年4月7日の神社札が貼られていたというから、もっと歴史が長いかもしれない。伊達家から譲渡された蔵や長山家老の什器蔵、巨大な庭石や邸宅内の渡り廊下の下に池が配されたりして宏壮かつ見事。赤レンガ蔵から邸宅を結ぶ一角は、ガレージを含めると約1000坪、旧市内では唯一の貴重な町の文化財といえよう。

佐伯町本通りの福島酒店前から国道に出る丁字路（T型交差点）になっている。

※2）宇和島藩蘭方医の開祖・富沢礼中の功績を称えて付いた旧町名（現桜町・御徒町＝おかちまち）。

※1）建物の外壁などの表面にデコボコ状の吹き付けを施したもの。



【現在の様子】車1台がやっと通れるほどの狭い通りは、心なしか時間の流れが遅く感じる。

右角にはクルクル回るサインポールが目印の中川理容店のオシャレな白い洋館と、左向かい角のたばこ屋の看板が赤ちゃんが座っていた元中平商店の三角屋根には昭和の香りが漂う。この角の並びから2軒目、花井氏宅前に「薬研堀」の旧町名表示の標柱が建っている。昔はこの辺りには堀や馬場があって、その馬場の断面が薬研のようなV字形（傾斜）をしていたことから付いた町名と思われる。

本通りに戻って福島邸宅やガレージの前を通って宇和島信用金庫城南支店を越すと、まもなく神田川にかかる佐伯橋のたもと「カラオケ喫茶さくら館（元くすのき電化）」に到着する。藩政時代は「佐伯町御番所」という津島町方面から城下に入る際の番所（関所）があって、通行人は手形改めの後ここにあった井戸で往來の汚れを洗い流したといわれ、橋から向こう（元結掛側）は門外（城外）だった。

※3）漢方薬などをつくる時薬効を持つ薬種を細粉にひくのに用いる器具。



田部 司 たなべ つかさ

プロフィール 昭和25（1950）年生まれ。宇和島市在住。日本眼鏡技術者協会会員。
 タナベ昭和館主宰（ブログ公開中 <http://www.uwajima.com/tanabe/syowa/syowa.html>）。
 共著に「目で見ると 宇和島・北宇和・南宇和の100年」（郷土出版社2003年）
 「保存版 宇和島・北宇和・南宇和の今昔」（同2010年）など。

写真・文 / 田部 司

● 幕末の女医 楠本イネ シーボルトの娘と家族の肖像

本誌巻頭エッセイや小社の絵本3部作でおなじみの宇神幸男さんの新著が満を持して発刊！

幕末から明治にかけて生きた女医楠本イネ。司馬遼太郎や吉村昭の小説に登場し、「オランダおイネ」としても知られるが、イネと娘高子は意外なほど宇和島との縁が深い。新発見史料を含め、資料を駆使し、イネと娘高子の知られざる実像に迫る。貴重な写真を多数収録。構想3年・執筆7年・校正8ヶ月の労著！



著者 / 宇神幸男 発行 / 現代書館 価格 2,376 円

● 患者の心がけ 早く治る人は何が違う？

宇和島出身の脳リハビリテーション医、酒向正春氏が自身2冊目となる新刊書完成！

同じ病気にかかったふたりの患者さんがいるとして、「それぞれの心がけ次第で病気が治る、治らない、という運命の分かれ道はありますか？」と聞かれたら、私は「あります」と答えます。

著者 / 酒向正春
発行 / 光文社新書
価格 842 円

読者
プレゼント
先着 10 名様



先着順とさせていただきますので、ご希望の方は、本誌の感想（様式は問いません）と引き換えにお渡しいたします。
【受取り場所】宇和島信用金庫 本店営業部
宇和島市本町追手 2-8-21

おしらせ

● 豪華客船でやってくる外国人観光客
笑顔のおもてなし、しませんか？

宇和島港には毎年外国人観光客を乗せた豪華客船が寄港しています。外国人と話してみたい方、豪華客船に興味のある方、坂下津岸壁に行ってみませんか。



《入港予定》

4/12 (木) 7:00
4/15 (日) 12:00
4/22 (日) 12:00
4/28 (土) 7:00
5/6 (日) 8:00
5/8 (火) 12:00
5/12 (土) 8:00
6/11 (月) 8:00
6/17 (日) 8:00



※上記予定は予告なく変更になる場合もございます。
お問合せ / 宇和島商工会議所 Tel.0895-22-5555
/ 宇和島市観光物産協会 Tel.0895-22-3934

● 第23回宇和島市長杯ヨットレース
パールカップ 2018

会 期：4月29日(日) スタート 午前10時～
コース：九島～遊子沖合 ※レース観戦は九島の裏側でどうぞ。

中四国最大規模の参加艇数を誇るパールカップ。カラフルなセイルで走るレースを間近で観戦してみませんか？



お問合せ / 宇和島ヨットクラブ事務局(岡崎)
http://www.geocities.jp/uwajima_yachtclub/

● ギャラリー & 絵画教室 アトリエぱれっと
4月30日(月) リニューアル OPEN

● ギャラリー料金 1週間 … (一般) ¥25,000 (学生) ¥15,000
※会員様は割引料金あり、その他詳細はお問い合わせ下さい。

● 絵画教室料金 1ヶ月4回 … (一般) ¥6,000 (学生) ¥5,000
※受験生プランやチケット制も有り

新しくオープンする貸しギャラリーでは、作品展示・フリーマーケット・ワークショップ講演会、説明会、実技講習会、写真スタジオなど多目的スペースとしてご活用ください。

住 所 / 宇和島市伊吹町字イカリ石甲 1083-1 フィットネスクラブ ヴィスター 2F
お問合せ / 090-7784-4703 E-mail: parette@yuka.jp <http://www.parette.jp>



夏には
書道教室も
オープン
予定

撮り歩きなんよ

アマチュアカメラマン北濱一男が撮りためた南予の風景



「篠川のツツジ（4月24日撮影）」

愛南町正木藤ヶ駄馬（ふじがだば）の篠川に咲くツツジです。ここに行くには、国道56号を宿毛方面に走り県境の篠川に沿って県道332号を走ります。さらに進むと集落がなくなりますが舗装されている林道を5分ほど行った少し開けた所が藤ヶ駄馬です。ツツジは多くありませんが川の流れと絡めて撮りました。右の小高い所に東屋があるので分かります。



「染まる田んぼ（4月26日撮影）」

愛南町広見の水田です。年々少なくなっていますが太陽が沈むにつれて赤く染まります。「あけぼの温泉」の上にある、お花見広場から撮影します。水田に水を張ってから稲が伸びる頃まで撮影できます。撮影場所までは車で行くことができます。

写真・文 / 北濱 一男



北濱 一男 アマチュアカメラマン

1945年生まれ 宇和島市在住 学生時代からカメラをはじめるが、本格的な写真歴は約20年。現在は、奈良県明日香の写真家 上山 好庸氏に師事し毎月奈良へ通う。撮り歩きなんよ（ブログ）<http://uwatu.blog135.fc2.com/>

歴史姉妹都市 仙台市との経済交流について



宇和島フェアの様子。柑橘や加工品、じゃこ天、鯛めしなどが販売された。



フェア初日のオープニングイベントで、宇和島のPRをする岡原市長。イベントには湯元保育所の園児が招待された。



仙台市の郡市長を表敬訪問。左から伊達宗信 宇和島伊達家当主、村尾明弘 宇和島信用金庫理事長、岡原文彰 宇和島市長、菅原長男 宮城第一信用金庫専務他が出席。

去る3月1日から26日にかけて、お茶の井ヶ田(株)が運営する仙台市の産直複合施設「秋保ヴィレッジ(太白区)」において、「えひめ・宇和島歴史姉妹都市フェア(以下、フェア)」が昨年に引き続いて開催された。

これは、宇和島信用金庫と宮城第一信用金庫とが平成26年に締結した業務提携を発端とし、宇和島市との連携により実施しているもので、今回のフェア開催にあたっては、フェアの期間を前年比約2倍の26日間としたほか、お茶の井ヶ田(株)が宇和島産ブラッドオレンジを使用した「ブラッドオレンジどら焼」を新たに開発するなど、

昨年よりも充実した内容となった。

また、フェア初日には、トップセールスとして宇和島市の岡原市長が宇和島信用金庫の村尾理事長ほか関係者とともに、仙台市の郡市長を表敬訪問し、その様子が宮城県内の主要マスコミに紹介されたこともあり、多くの方がフェアにご来場いただき、宇和島市のPRにつなげている。

なお、新商品「ブラッドオレンジどら焼」は、道の駅ささいや広場でも販売される予定(時期は未定)。



食堂をイメージした旬な「肉バル」

KITCHEN NICORI キッチン ニコリ



バケット・サンド 650 円 (税込)



サーロイン・ステーキ 単品 2,500 円 (税込)

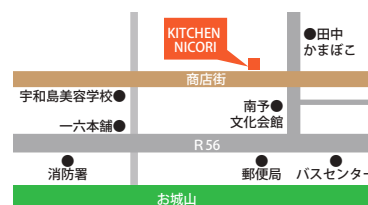
KITCHEN NICORI キッチン ニコリ

宇和島市中央町 2-4-6 TEL.0895-28-6459

営業時間 / ランチ 11:00 ~ 14:30 (L.O.14:00)

ディナー 18:00 ~ 22:30 (L.O.22:00)

定休日 / 日曜日



以前から「商店街には食べるところが少ないな」と思っていた河野さん。自身の肉料理の専門的経験から「真空低温調理」を活かした肉バル（元タイタリアやスペインなどの南ヨーロッパでは酒場や軽食喫茶店のことをBAR（バル）という）「キッチン・ニコリ」を昨年2月に開店させた。

レストランではなく敷居が低く気軽に入店できる「食堂」にこだわる。

オリジナリティあふれるランチメニューも大人気で昼どきはいつも混雑している。

今回、クラフトビールの販売をスタート。4月からはティクアウトOKな「バケット・サンド」3種類の販売をスタート予定。今後も新作メニューの発表が楽しみだ。



マスター
河野 英二さん

認知症になっても安心して暮らすためには

日本では認知症の方が急速に増えており、60歳以上の高齢者は二人に一人が認知症になると予測されています。

認知症が進行すると、脳の機能が失われることによる中核症状と言われる症状が出てきます。記憶、見当識、判断力、実行機能の障害や感情の変化が起こります。記憶力が低下しますが、忘れたことを自覚できません。今までできていたことができなくなり、時間や場所も分からなくなり、判断力も失われます。しかし、自尊心や羞恥心は保たれています。そのため周囲の人の感情的な言動、環境の変化などに敏感に反応し、周辺症状と言われる症状が出てきます。

現在、日本では4種類の認知症治療薬が認可されています。これらの薬は認知症とそれに伴う中核症状の進行を遅らせる効果がありますが、残念ながら回復させることはできません。一方で周辺症状は中核症状が元となって、本人の性格や環境、心理状態によって

出現するため、適切な対応やリハビリ、薬物治療などで改善することがあります。

認知症が進行すると様々な失敗や間違いが出てきます。周りの人は元氣だった頃と比較してしまい、良くなるように期待を込めて、失敗や間違いを指摘してしまふ事があります。しかし、うまくいかないのは病気で認知能力が失われたからです。足が動かない人に、「なぜ歩かないの!」と言っているようなものです。そのことを指摘しても、できるようなりません。

妄想を否定しても、本人にとっては現実なので怒りが出ます。仕事や家事を危ないと思って止めさせても、自分を否定されたと思い自尊心が傷つきます。怒りや不安を表現できず、感情の抑制も困難になるため、暴言や暴力につながることもあります。そんな辛いところから逃げ出したいとの感情から、徘徊が生じることも

あります。

間違いを指摘したり叱責しても忘れてしまいますが、感情は残ります。それは介護への抵抗となり、介護者の疲労につながります。間違いを正す必要はありません。ご飯を食べた後に「晩御飯は、まだか!」と言われて「今食べたいでしょう!」と言うより「今、準備していますから、お茶でも飲んで待っていてくださいね」と、言ってみてください。

でも、いつも上手くいくとは限りません。症状に応じて抗精神病薬、抗うつ薬の投与や、場合によっては入院が必要となることもあります。

認知症の方の介護は大変です。完璧な介護を目指すとは燃え尽きてしまいます。介護は分担し、介護サービスを積極的に利用して下さい。自分の時間も大切です。

困ったことがあれば、地域包括支援センター、ケアマネージャー、保健師、社会福祉協議会などで相談ができます。



沖内科クリニック
副院長 沖 良隆

認知症の相談や治療、専門医への紹介ができるオレンジドクターもあります。宇和島市は「認知症になっても安心して暮らせるまち」を目指しています。

認知症の介護を抱え込まず、お気軽にご相談下さい。



認知症相談窓口：<https://www.city.uwajima.ehime.jp/uploaded/attachment/5391.pdf>
オレンジドクター：<https://www.city.uwajima.ehime.jp/uploaded/attachment/5392.pdf>

えいよく「栄養」のいよ！

読者の皆さん、初めまして、私は「管理栄養士」です。「食」「栄養」「健康」の専門家として働いています。長い間、病院に勤務しており、栄養指導をしています。「何よ、あの栄養士さん、ぶくぶく太って！」とか「ガリガリに痩せて、あれでいいの？」とか「青い顔して、お疲れね」とか思われると、栄養指導に説得力がなくなりますので、自ら健康管理に励んできました。おかげで今まで健康に過ごしております。

健康管理の基本は「栄養・運動・休養」です。ご存知でしたか？ 解りやすく言えば、「食う・寝る・遊ぶ」なのです。何を食らうかを考え、良質な睡眠を充分にとつて、体を動かして遊ぶのです。どれも楽しいことばかりじゃないですか。楽しいことは長続きします。

昨年から住み慣れた故郷の宇和島を離れ、広島で将来管理栄養士になる学生を教えています。彼らに次のような質問をしました。「50年後、どんなことをしたいですか？」「海外旅行を楽しみたい」「家族に囲まれて幸せに暮らして

いたい」「まだまだ、バリバリ仕事をしていたい」などの回答でした。同じ質問を皆さんにもします。50年後でなくてもいいのです、未来の自分はどうかありたいですか？（1分間、考えてください）

たぶん、幸せな環境の自分を想像したことでしよう。そうです、お気づきのよう

に幸せな将来には「健康」が必要条件なのです。例えば、病気になっても重症化しないことが重要です。そのためには食事による要素が大きいのです。

現代は何でも食べることができるからこそ、食を選択する能力が必要になって来ています。食の選択には食の知識が必要です。食の知識はテレビや雑誌に溢れています。正しい知識を選択する能力が必要なのです。

健康食について語ると、行き着くところ「バランスのよい食事」「規則正しい食習慣」となります。何も特殊なことは必要ないのです。地道にこつこつと日本の食文化に準じた食事をする中で培っていきましよう。

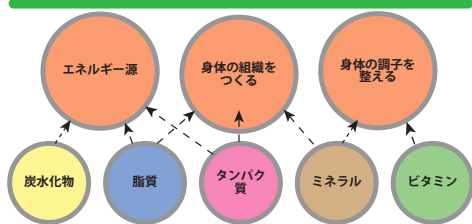
バランスのよい食事とは5大栄養素

である、炭水化物、たんぱく質、脂質、ビタミン、ミネラルを含む食品を毎日摂取することです。そして、それを習慣化することです。食べ方や食べる環境なども大切な要素になってきます。

一方、一つの食品が病気を治したり、健康を維持したりすることはありません。「栄養」とは毎日こつこつと積み重ねていくもの、明るい未来の礎となるもの・・・

まずは、そこを理解してください。

栄養のバランス



出版社：メディカ出版 3,024 円（税込）

藤井教授が先般、本を出版されましたので紹介します。

『ニュートリションケア』誌の好評連載「栄養部門のときめきマネジメント講座」に、大幅な加筆修正と書き下ろしを加え書籍化しました。

臨床現場では、チーム医療の推進により管理栄養士のニーズが高まっています。著者が38年間臨床で行ってきた実務に即したマネジメント（仕事をうまく回すコツ）と、働きながら大学院で学んだマネジメント論（理論的基礎）を合わせ、栄養部門のマネジメントを実践的に解説します。

今日からあなたの仕事が変わります！



広島修道大学
健康科学部 健康栄養学科
教授 藤井 文子
宇和島市出身
きものを楽しむ会々長

お気楽 俳句

最近、大人気のテレビ番組のおかげで、これだったら私にも出来そうと俳句を始める方が増えています。日本語の多様性と美しさを俳句を通して再発見される方々の輝きを見るたび、本当にうれしくなります。今回は、俳句王国と言われている愛媛生まれの俳人の句のほんの一部を紹介します。俳句なんてこんなもんで良いんだ、というところを感じてください。

毎年よ彼岸の入りに寒いのは 正岡子規

子規が「寒いのが」と言った後に母親八重が返した言葉がそのまま俳句になりました。

初蝶来何色と問ふ黄と答ふ 高浜虚子

「初蝶だよ」「何色?」「黄色だよ」ただこれだけの俳句です。春の訪れがうれしそうです。

赤い椿白い椿と落ちにけり 河東碧梧桐

本当に見たまんまです。それで?と聞きたくありませんね。落ちる音が聞こえてきます。

あたたかき十一月もすみにけり 中村草田男

そうですか。すみましたか。今年もあとひと月ですね。そんな会話が聞こえて来そうです。

三月の甘納豆のうふふふふ 坪内稔典

甘納豆が嫌いな人からは「意味わかんない」と言われそうですが、おいしそうですね。

ぶらんに乗って助役は考える 夏井いつき

何でぶらんこ? 何で助役? でも、助役はいろいろ考えることがあるのです。大変です。

コンビニのおでんが好きで星きれい 神野紗希
好きなものを言うだけでこんな俳句になります。星が高く瞬いています。

どうですか? けっこう出来そうでしょ? まずは見たものの聞くもの触ったもの、何でもメモしましょう。それだけで俳句になります。歳時記をかたわらに気楽に俳句を始めてみましょう、そうしましょう。

そこで問題です。今回紹介した句のそれぞれの季語は何でしょう? そして季節はいつでしょう?

【正解は次のページの一番下に掲載しています】
(文:大塚めろ)



絵: 律川エレキ

1966年宇和島市生まれ

2000年頃より俳句新聞や俳句マガジン等に挿絵を描く。

映像作家 奈良市在住

おすすめの本

二十一世紀のジャパニーズ・ファンタジー

『繕い屋の娘 カヤ』

曄田 依子 (ようだよりこ) 著 岩崎書店 ¥1,836 (税込)

「繕い」を生業とする十歳の少女カヤは、神社の台座から落ちた狛犬「ミスマル」と不思議な森へ…。そこで出会うのは牛鬼やハツ鹿といったユニークなキャラクターたち。ペン画による詳細なイラストも物語を彩ります。そして、本文と挿絵を同時に手掛ける才能豊かな作者は、なんと宇和島出身の画家さん!! 地元の子どもたちに読んでほしい一冊です。

協力: 岩崎書店 宇和島市錦町 4-16 TEL. 0895-22-0528



つなぐ美術館



作品名：海芋
作 者：浜田 栄子

30年近く通い続けるベテラン浜田さん。油絵具に適した構築性を物にし、自らのスタイルに帰結。モノの骨組を捉える確かな目と筆捌き。
(6月、べにばら画廊にて個展開催予定)



作品名：流木・木槌・鋏
作 者：鈴木 智畝

2年間通った鉛筆デッサン。晴れて九州大学芸術工学部に合格した、ちうね君。大学で未知のことを学びたいと願う、率直な志の清々しさ。



作品名：くじゃく
作 者：吉川 祐輝

眼光鋭くスックと立つ孔雀。広がる緑の中で朱点が躍る、美しいコントラストの羽模様。5歳から通っているゆうき君、2年生の時の絵。

■アトリエ堀端絵画教室(べにばら画廊) 宇和島市本町追手 2-8-6 TEL.0895-22-1104 <https://benibara.webhop.info/> コメント：吉田淳治



作品名：牡丹
作 者：宇治原 富子

まさに神業。繊細さと大胆さを兼ね備えた表現を大切にしている。次々と新しい表現方法にチャレンジし、豊かで柔軟性のある人柄が作品に表れている。今後の注目の切り絵作家。



作品名：色いろ
作 者：古谷 佳歩里

自分のインスピレーションのままに色や模様をのせていく抽象。幼い頃から色彩感覚が豊かでいつも明るい作品制作をしている。中学1年生時に描いた作品。



作品名：紫陽花
作 者：西鼻 育子

こだわりと追求心をもって制作に挑んでいる。決して妥協はせず、色・空気・素材・表現などにも学びの姿勢を大切にしている。現在50号の作品を制作中。

■アトリエぱれっと 宇和島市伊吹町甲 1082-2 2F TEL.090-7784-4703 <http://www.parette.jp> コメント：清家 由佳

ライブ情報

タミー・バックトゥーザミュージックツアー

サーフミュージックの穏やかな歌声で癒されませんか。
R69 K JACKでのライブは3回目になります。



2018年5月2日(水)
19:00 オープン 20:00 スタート
チケット：2,500円

■R69K JACK 宇和島市中央町 2-4-8 TEL. 0895-28-6069

ジャズ セッション ライブ

ピアノトリオを中心としたジャズセッションライブです。
参加自由(歌もOK)。
お洒落なジャズミュージックをお楽しみください。



毎月第3金曜日

オープン 19:30 演奏 20:00 ~ 22:00
チケット：1,000円(ワンドリンク付き)
ワンショット 600円 ~ ソフトドリンク・ピザなど

■booby 宇和島市鶴島町 2-10 TEL. 0895-49-2352
<http://www.booby07.com/new>

ペット大好き!



雨コートをリフォームした、幸ちゃん手作りの「防空頭巾」と「防災服」です。ポッケにはパンツとエサ有り。

避難準備 OK!

- ① 柴犬
- ② 戸田チャッピー
- ③ 3才 ④ メス



お出掛けしようすると、そわそわし、必ずついてくる。お留守番で置いてけぼりにされると拗ねるところも愛らしい♡ マッサージすると至福な表情をする。これからの楽しい時間を共に過ごしていこうね♡

- ①チワワ ②COCO (ココ)
- ③ 7歳 ④ オス



体格がよく、普通のミニチュア・ダックスの1.5倍程で、身体に合うサイズの服を探すのに苦労します。大好きなお父さんの車の助手席は僕の専用です。

- ① ミニチュア・ダックス
- ② 進之介 ③ 6才
- ④ オス

家族に溺愛されて、毎日穏やかに暮らしてます!

- ①ミニチュアダックス
- ②ラッキー ③ 13才
- ④ オス



息子たちがまだ小さい頃、夜の金魚すくいを持ち帰ったものが金魚ではなく鯉だったようで、今では店の看板鯉として、狭い水槽を所せましと泳いでいます。

- ① 鯉 ② アイちゃん
- ③ 22才 ④ 性別不明



わが家の歴代ワンちゃんの中でNO.1の元気&やんちゃ君です。とても人懐っこくて、チビさんたちともよく遊び、みんなを癒してくれる人気者です。

- ①ヨークシャーテリア
- ②まめ吉 ③ 1才
- ④ オス

つなぐ編集部では、「ペット大好き!」のコーナーに掲載させていただくペットを募集しています。ご希望の方は、住所、氏名、お電話番号、ペットの写真、名前、年齢、性別、コメント(50文字以内)をご用意の上、最寄りの宇和島信用金庫営業店にお申込み下さい。尚、お申込み多数の場合は掲載できない場合もございますので、ご了承ください。

お問合せ：宇和島信用金庫 業務推進部 情報誌つなぐ担当 0895-23-7000

- ①犬種
- ②名前
- ③年齢
- ④性別

■P18「お気楽俳句」の解答

彼岸…春 寒い(寒さ)…冬 初蝶…春 椿…春 あたたか…春 十一月…冬 三月…春 ぶらんこ…春 おでん…冬

■P18 律川エレキさん絵の宇和島弁の意味 …「うわ〜あきれるほどたくさん咲いてる!」